

Japan Public Outreach Program

JPOP[®]活動とは

財団法人パブリックヘルスリサーチセンターが実施する
広報モデル事業

- 「生活習慣病の予防と治療」および「疫学研究・臨床試験研究」に対する人々の意識向上をはかることを目的に、2004年に開始
- 医療専門家集団の指導の下に、ラジオ、テレビ、インターネット、出版などのメディアを通じ、一般生活者に向けて正しい医療情報を発信

JPOP活動(1)

- 2011年10月 日本統合失調症学会 市民公開講座
「統合失調症の早期介入と家族支援の具体化に向けて」参加(患者・家族対象)
- 3月 DSフォーラム 主催
「JPOP-VOICE: 統合失調症と向き合う: ランチョンセミナー」参加(専門医対象)
- 2月 心理教育・家族教室ネットワーク 主催
「JPOP-VOICE: 統合失調症と向き合う: ランチョンセミナー」参加(医療者対象)
- 2010年5月 「大腸がん」市民セミナー キャンサーネットジャパンと共催
- 3月 「オンコロジードリームチーム・キックオフ」フォーラム協賛
「JPOP-VOICE 統合失調症と向き合う」シンポジウム開催(医療者向け)
- 2009年10月 日本癌治療学会ランチョンセミナー／JPOP委員会他 共催
「がん患者向け情報は適切か、充分か？」
- 4月 「JPOP-VOICE 統合失調症と向き合う」開設

JPOP活動(2)

- 2008年 3月 ラジオCMによる「乳がん検診研究(J-Start)」の案内
TBCラジオ(東北エリア):3/17~4/11(計17回)
TBSラジオ(首都圏エリア):3/24~4/6(計10回)
- 2008年 2月 「がん医療を考える市民フォーラム in 福岡」開催
- 2007年10月 「がん医療を考える市民フォーラム in 広島」開催
- 9月 ウェブサイト「JPOP-VOICE がんと向き合う」開設
- 6月 「ウェブサイト「過活動膀胱(OAB)とは」開設
ラジオによる「過活動膀胱(OAB)」に関する情報発信
TBSラジオ(首都圏エリア):6/15~7/25(計17回)
- 2006年 J-MICC Study(日本多施設共同コホート研究)に関する情報作成
- 2005年 「閉塞性動脈硬化症(ASO)に対するHGF遺伝子治療」に関する情報作成

Japan Public Outreach Program

JPOP-VOICE[®] とは

運営母体: 財団法人パブリックヘルスリサーチセンター JPOP委員会

内 容: 病気に向き合う患者, 支援者, 医療者の体験を動画で紹介するウェブサイト

2012年5月時点で, 「統合失調症」と「がん」の2領域を公開中

今後, 他領域にも拡大予定

サイトURL: <http://jpop-voice.jp/> (“ jpop-voice” でアクセス)

JPOP-VOICE

病気と向き合う体験者、医療者、支援者の声を
動画でご紹介します。

がんと向き合う

統合失調症と向き合う



🔍 サイト内検索

検索

Powered by Google

統合失調症と向き合う

体験者、医療者、支援者の声を
動画でご紹介します。



VOICE

体験者の声 ▶ NEW

医療者・支援者の声 ▶

家族の声 ▶

VOICE +

私たちの活動紹介 ▶

セミナー・講座 ▶

イベント

統合失調症に関するイベントのご案内 NEW ▶

お知らせ

統合失調症に関する情報とJPOPからのお知らせ ▶

新着情報

☞ [新着情報一覧へ](#)

VOICE

2012年5月31日



「体験者・原田幸一さんの声」を
掲載しました。NEW

イベント

2012年06月31日

クラブラマツバ(働く精神障害者の患者
会)主催の五行歌講座が開催されま
す。NEW

「JPOP-VOICE 統合失調症と向き合う」
アンケートにご協力をお願い CLICK!

このサイトへのご意見、ご感想をお寄せ下さい。

運営協力:大日本住友製薬株式会社

統合失調症と向き合う [トップページへ](#) >>

体験者の声

医療者・支援者の声

家族の声

VOICE +

イベント

お知らせ

VOICE 統合失調症

▶ 体験者
医療者・支援者
家族

VOICE +
私たちの活動紹介
セミナー・講座

▶ イベント
▶ お知らせ

体験者



原田幸一さん
(はらだ こういち) **NEW**
【診断】23歳のとき



堀 澄清さん
(ほり すみきよ)
【診断】18歳のとき



鎌田 至さん
(かまた いたる)
【診断】20代後半のとき



原田幾世さん
(はらだ いくよ)
【診断】31歳のとき



薄羽正明さん
(うすば まさあき)
【診断】23歳のとき



三浦紀代子さん
(みうら きよこ)
【診断】23歳のとき



辰村泰治さん
(たつむら やすはる)
【診断】22歳のとき



和田公一さん
(わだ きみかず)
【診断】28歳のとき



和田千珠子さん
(わだ ちずこ)
【診断】大学4年生 20代前半



藤崎伸一さん
(ふじさき しんいち)
【診断】23歳のとき



中村 孝さん
(なかむら たかし)
【診断】32歳のとき



倉田真奈美さん
(くらた まなみ)
【診断】22歳のとき

統合失調症と向き合う [トップページへ >>](#)[体験者の声](#)[医療者・支援者の声](#)[家族の声](#)[VOICE +](#)[イベント](#)[おしらせ](#)VOICE
統合失調症▶ 体験者
医療者・支援者
家族VOICE +
私たちの活動紹介
セミナー・講座倉田真奈美さん
(くらたまなみ)

- 現在の日常生活
- 受診までの経緯
- 病名について
- 病気の経過
- 自殺未遂について
- 現在の通院と治療
- 結婚について
- 福祉サービスについて
- 症状が悪化しないための工夫
- 病気に関する情報
- 症状が安定したと思うターニングポイント
- 統合失調症の方へのメッセージ

倉田真奈美さん
(くらたまなみ)

41歳、夫と2人暮らし。22歳で精神科をはじめて受診。自殺未遂を繰り返すなど苦しみ続けたが、数年前から病気との付き合い方が分かりかけてきたという。自己病名は、「統合失調感情障害・全力疾走ガス欠型・世話焼きアディクション」。調子を崩したときは短期入院で生活のバランスを取っている。現在は、WRAPやIPSなどのファシリテーターとして活躍中。

収録後、「考え方が変わり、今は子どもを持つことを考えて業を安全なものに変えたり、体調改善にウォーキングしたりしています。精神病の完治を、今信じています。そのために発病の引き金になった不妊症が避けて通れなくて、真っ正面から向き合いたいと思います。より前向きに自分の人生を選び取って自分でデザインして自分が主人公の生き方をしています。」とのメッセージが倉田さんから届いた。

<< 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 >>

9 症状が悪化しないための工夫

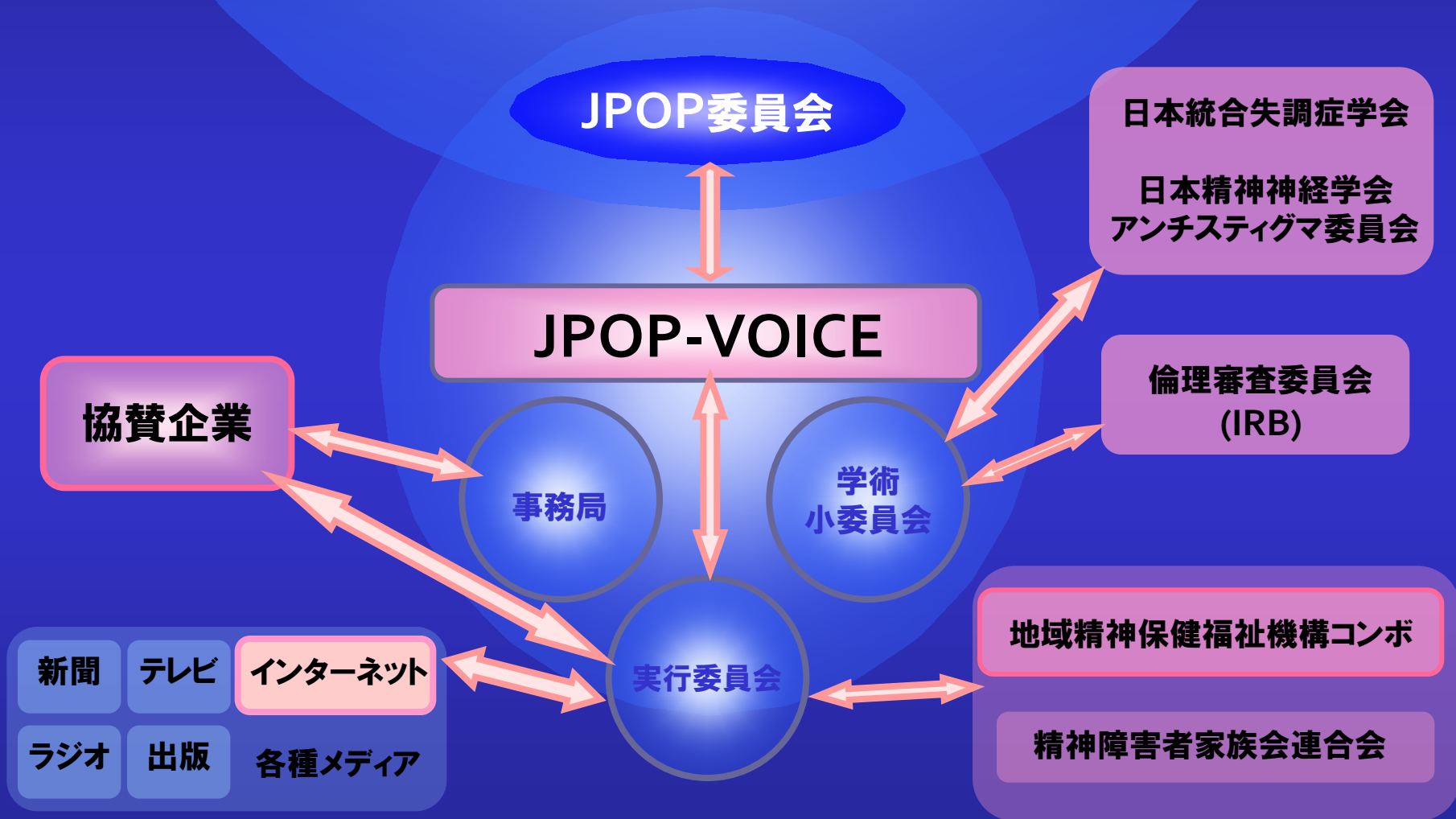
「悪化しないように注意すること？ そうですね、今、私が着ているTシャツに書かれていますWRAP、W・R・A・P、ウェルネスリカバリーアクションプラン(Wellness Recovery Action plan:元気回復行動プラン)というのを、なるべく生活の中に取り入れて、『調子が悪くなった時にはこういう対処プランをする』という感じで、他の人の良いアイデアとかも取り入れながら、生活の質を高めるように努力をしています。うまくできない時もありますけれども、それでもなるべくお医者さんや薬などに頼らなくても、仲間や自分のいるんな工夫などを使って、元気になるようにやっています。

悪くなったときは、最近は、さらにIPS(Intentional Peer Support:意図的なピアサポート)というものも勉強しています。これは、調子が悪い時でも、『それを餌にしちゃえ』じゃないけれど、それをぎっかりにして、クライシス、調子の悪い時をクライシスという言葉を使うんですけども、クライシスの時も、それを自分が変わるチャンスに変えてしまおうというふうな感じで…。例えば今までだと、調子が悪かったら頓服を飲むとかすぐ入院するとか、そういう選択肢を取っていたんですけども、IPSの勉強をしてからは、そうい



JPOP-VOICE 統合失調症

財団法人パブリックヘルスリサーチセンター



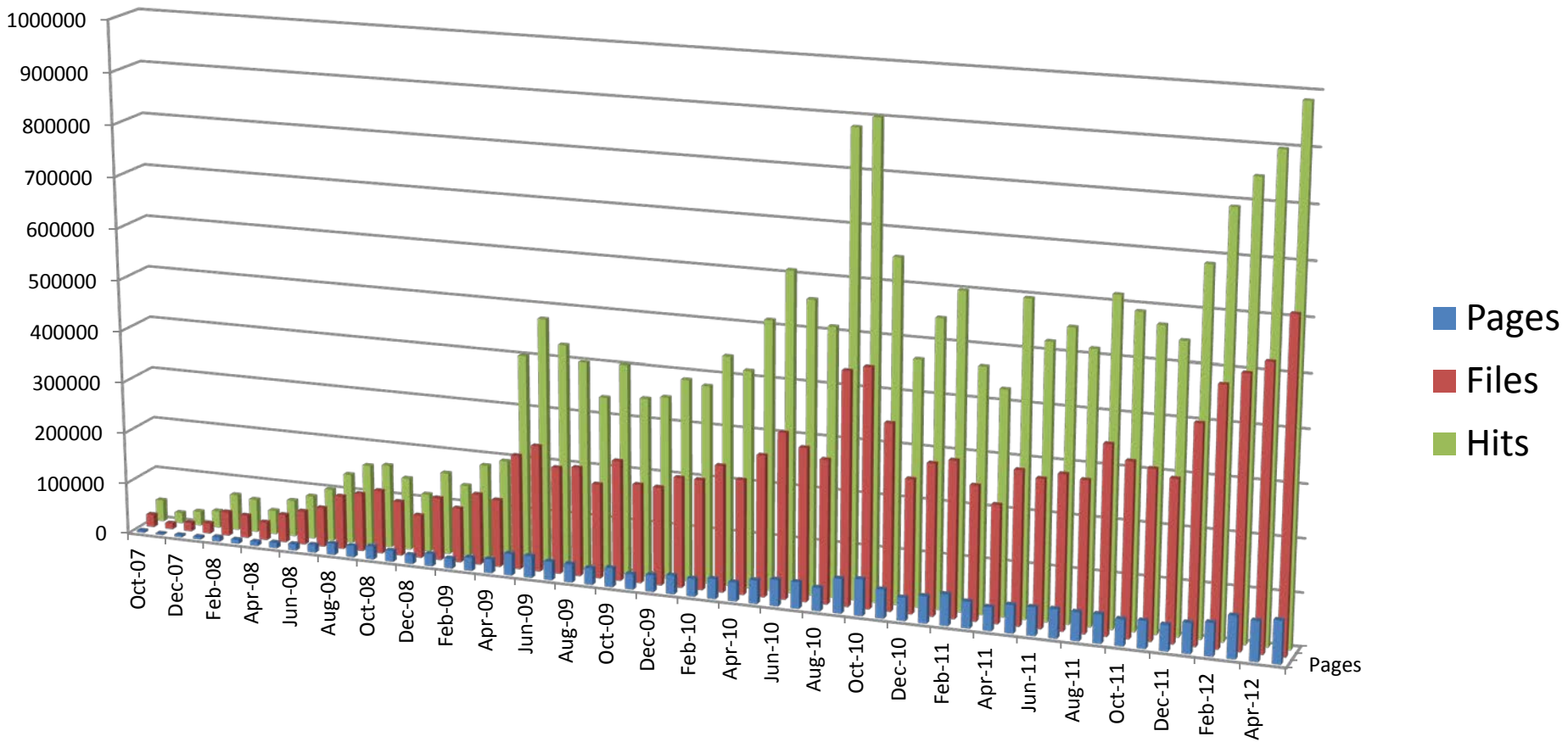
動画ウェブサイト「JPOP-VOICE」 計画・制作・公開プロセス

- 全体計画案（JPOP委員会）
- ↓
- 全体計画確定：インタビュー プロトコル 他
←倫理審査委員会による審査
- ↓
- 当事者等の人選 および 出演依頼交渉（JPOP委員会+制作担当企業）
- ↓
- インタビュー実施 および 作業データ作成（JPOP委員会+制作担当企業）
- ↓
- 映像 粗編集
- ↓
- 映像検討：臨床面，倫理面，情報面（JPOP委員会+制作担当企業）
←アドバイザリーボードの専門家
- ↓
- 被インタビュー者による内容確認，承諾
- ↓
- スタジオ編集作業
- ↓
- インターネット上 公開（1回／月）

JPOP-VOICE

アクセス解析グラフ

(2007年10月～2012年5月)



「統合失調症と向き合う」

体験者・医療者・支援者の
メッセージを動画でご紹介します。



JPOP-VOICE「統合失調症と向き合う」

<http://jpop-voice.jp/schizophrenia>

統合失調症（を含む精神病性障害）の方は、どのようにご自分の病気と向き合っているのでしょうか。

そして家族や周りの方々は、どのように統合失調症の方を支えているのでしょうか。

このサイトでは、統合失調症（を含む精神病性障害）を体験されたご本人やご家族に、
治療や生活のことをさまざまな角度からインタビューし、生の声を動画でお届けしています。

また医療者や日常生活面で支援している方々からのメッセージも公開しています。



監修・運営 財団法人パブリックヘルスリサーチセンター JPOP® 委員会

🔊 動画ウェブサイト JPOP-VOICE

「がんと向き合う」

がんの体験者、医療者、支援者の
メッセージを動画でご紹介します。



がんで体験された方は、どのようにご自分の病気と向き合っているのでしょうか。
そして家族やまわりの方々は、どのように患者さんを支えているのでしょうか。
このサイトでは、がんで体験されたご本人やご家族に、治療や生活のことなどを
さまざまな角度からインタビューし、生の声を動画でお届けしています。
また医療者や患者さんを支援する方からのメッセージも公開しています。



監修・運営 財団法人パブリックヘルスリサーチセンター JPOP® 委員会

JPOP (Japan Public Outreach Program) 委員会は医療専門家グループの指導のもとに、社会に向けた正しい医療情報の発信をめざしています。